

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
老年看護学方法論Ⅱ	3年次 前期	必修	講義	1単位（30時間）	南雲 陽子 ※
授 業 概 要					
高齢者の健康障害に焦点をあて、その看護の実際を学習する。生活指向の看護の考えで高齢者の健康問題を捉え、生活の維持、自立の拡大、さらには安らかに尊厳ある死への援助を目指した具体的な看護を学習する。					
到 達 目 標					
1. 老年期にある対象の紙上事例を通して看護展開ができる。 2. 高齢者によく見られる健康問題・障害のメカニズムと生活への影響を述べる。 3. 健康問題・障害の改善と自立に向けた看護の考え方と具体的方法を述べる。					
回	学 習 内 容				担当教員
1-8	1. 老年看護事例展開				南雲 陽子 ※ 佐藤 純子 ※
9	2. 高齢者の生活リズムを整える看護 1) 加齢による睡眠の特徴と睡眠障害 2) 生活リズムの変調をきたす原因と影響 3) 生活リズムを調整することの重要性				南雲 陽子 ※
10	3. 感覚器障害のある高齢者とコミュニケーション 1) 白内障・老人性難聴・反応と平衡機能の低下				
11-14	4. 認知症高齢者の看護 1) 認知症患者の理解・看護 2) コミュニケーションと環境調整 3) 認知症と地域活動				外部講師
15	5. 終末期ケア 1) エンドオブライフケアの考え方 2) 家族への支援				南雲 陽子 ※
学 習 方 法					
講義 演習 事例展開 グループワーク					
評 価 方 法					
〔評価方法〕 科目修了試験					
先 修 科 目					
なし					
教科書、参考書					
〔教科書〕 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護学 北川 公子著 医学書					
〔参考書〕 必要時授業開始時に提示する。					